

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(絵画科)

科目 区分	必修選択 の区分	授業科目	実務教員 による授業	うち シラバス添付	第一学年		第二学年		授業時数	実務教員授業時数		うちシラバス添付時数	
					週間授業時数	年間授業時数	週間授業時数	年間授業時数		第1学年	第2学年	第1学年	第2学年
講 義	必 修	西洋絵画史	●		2	46			46	46			
		絵画論	●		2	44			44	44			
		アートプランニング	●				4	16	16		16		
		文章表現法	●		2	46			46	46			
		現代美術論	●		2	44			44	44			
		オリエンテーション	●		2	8	2	4	12	8	4		
		計				188		20	208	188	20		
	自由選択	キャリアガイダンス	●		2	8			8	8			
		計				8			8	8			
演 習	自由選択	自由課題	●		4	136			136	136			
		描画ゼミ	●		8	96	8	128	128	96	128		
		計				232		128	360	232	128		
	必 修	美術作品鑑賞	●		6	24			24	24			
		絵の具工場見学	●		8	8			8	8			
		計				32			32	32			
実 技	必	木炭デッサン演習①	●		4	8			8	8			
		木炭デッサン演習②	●		4	8			8	8			
		木炭デッサン演習③	●		4	20			20	20			
		木炭デッサン演習④	●		4	20			20	20			
		鉛筆デッサン演習①	●		4	12			12	12			
		鉛筆デッサン演習②	●		4	16			16	16			
		鉛筆デッサン演習③	●		4	24			24	24			
		油彩演習①	●		4	16			16	16			
		油彩画1	●		4	28			28	28			
		油彩画2	●	★	4	36			36	36		36	
		水彩演習①	●		4	12			12	12			
		水彩画	●	★	4	12			12	12		12	
		アクリル画演習	●		4	16			16	16			
		アクリル画1	●		4	20			20	20			
		アクリル画2	●		4	40			40	40			
		木炭デッサン	●		4	20			20	20			
		鉛筆デッサン	●		4	24			24	24			
		選択デッサン1	●		4	36			36	36			
		選択デッサン2	●		4	40			40	40			
	修	日本画演習	●		4	96	4	96	192	96	96		
		野外課題	●		4	24			24	24			
		選択着彩1	●	★	4	60			60	60		60	
		選択着彩2	●		4	40			40	40			
		選択着彩3	●		4	32			32	32			
		選択着彩4	●		4	36			36	36			
		選択着彩5	●		4	36			36	36			
		選択着彩6	●		4	36			36	36			
		彫塑	●		4	32			32	32			
		夏期課題	●		4	36	4	36	72	36	36		
		冬期課題	●		4	20			20	20			
		春期課題	●		4	64			64	64			
		進級デッサン	●		4	60			60	60			
		進級着彩	●		4	76			76	76			
		小 計				1,056		132	1,188	1,048	132	108	0

東洋美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
造形専門課程	絵画科 昼間部(2年制)	2021	1年・前期
授業区分	授業科目名	担当教員	時間数
実技	水彩画	小林 次男	12時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
・油彩画とは異なる水性絵の具の比較効果と扱い方を学ぶ。			
【授業概要】			
・水彩画材料を基本から系統立てて学び画家として習得すべき基本材料として身に着ける基礎を学ぶ。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	エスキース、描画		
2	描画		
3	批評会		
【成績評価方法】			
描画表現が難しいためどれだけ特質が理解できたか、制作過程と作品をみて判断する。			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
水彩画材の特長である制作に於いての不可逆性を体験することで絵画制作での計画性の重要性を併せて感じられるように指導。			
担当講師は銅版画を専門に活動しており、国際美術トリエンナーレ審査員特別賞、ウヅジ国際版画ビエンナーレ最高賞受賞、ペラルーシ国際小版画トリエンナーレ1等受賞と、海外で数多くの作品を発表し、受賞している。			

東洋美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
造形専門課程	絵画科 昼間部(2年制)	2021	1年・後期
授業区分	授業科目名	担当教員	時間数
実技	選択着彩1	森吉 健	60時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
・絵の具を使用しての描画力を高めるために、考えを持ってトレーニングを繰り返しレベルを確認する。			
【授業概要】			
・着彩のトレーニングを繰り返す。描画材は油彩、アクリル絵の具、水彩絵の具から選択。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	エスキース、デッサン、描画		
2	描画作業		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	〃		
8	〃		
9	〃		
10	〃		
11	〃		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	批評会		
【成績評価方法】			
絵画理論を理解しているか、画材や色彩に対する見地が高まっているかを確認する。			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
モチーフを変えながら、見方、考え方を繰り返す。描画力、絵の具の理解を高めるよう、指導する。			
担当教員は第9回前田寛治大賞展で佳作第三席受賞経験あり。現在日本美術家連盟会員。			
カルチャースクールも開いており、個展やグループ展も多く開催している。			

東洋美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
造形専門課程	絵画科 昼間部(2年制)	2021	1年・前期
授業区分	授業科目名	担当教員	時間数
実技	油彩画2	小林 宏至	36時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
・実技体験を通して画材に慣れることを目指す。			
【授業概要】			
・油彩画についての基礎的な説明。描く上での考え方や使用画材の用途についての指導をする。			
・この授業を通じて油彩画材料の基本的な知識を学び描画を行い、実際の道具に触れて体験してみる。			
・習得必須である油彩画材料への親しみを覚えることを目的とし、今後の制作活動に繋がっていくよう指導していくこととする。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	油彩画2 エスキース・作業		
2	油彩画2 作業		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	〃		
8	〃		
9	批評会		
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
【成績評価方法】			
授業概要、狙いの理解度、出席時数の総合点。			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
最初の演習授業ではデモンストレーションを交えて丁寧に教えていく。そこから油彩画材料への親しみを覚えることを目的とし、			
制作をさせる。担当講師は写実画家として活動しており、「第49回主体展」秀作作家 会員推挙、「第2回ホキ美術館大賞展」など			
受賞経験多数あり。渋谷東急本店や日本橋三越などで数多くの作品を発表し、受賞している。主体美術協会会員。			

東洋美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
造形専門課程	絵画科 昼間部(2年制)	2021	2年・前期
授業区分	授業科目名	担当教員	時間数
実技	画廊課題	富田由紀子	76時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
・目的に合った素材、手法を選択し、自分の伝えたいことを表現する。			
【授業概要】			
・作品制作後、画廊展示を行い展示の流れを経験する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	ミーティング・展示壁面割り振り		
2	制作		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	〃		
8	〃		
9	〃		
10	〃		
11	〃		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	〃		
16	〃		
17	〃		
18	〃		
19	批評会		
【成績評価方法】			
「狙いと到達目標」を総合的に審査する			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
展示に向けたミーティングを行い、展示プラン・各自のサイズ・DMの内容・搬入搬出プランなどを計画し、実制作に入る。			
担当教員は1996年 VOCA' 96 上野の森美術館 奨励賞受賞。1996年「美術の内がわ・外がわ」板橋区立美術館にて展示。			
その他「メディテーションー真昼の瞑想」栃木県立美術館、「アートとともにー寺田小太郎コレクション」府中市美術館			
2013年 富田有紀子展 練馬区立美術館などで展示経験あり。現在はギャラリー椿(東京、京橋)で隔年個展を行っている。			

東洋美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
造形専門課程	絵画科 昼間部(2年制)	2021	2年・後期
授業区分	授業科目名	担当教員	時間数
実技	絵画表現4	中山 正樹	68時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
・出題内容をよく咀嚼し、エスキースを重ねる。課題内容をより深く理解する。			
【授業概要】			
・絵画に於ける先人達が描いた関心のある絵画をモチーフに制作をする。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	エスキース		
2	制作		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	〃		
8	〃		
9	〃		
10	〃		
11	〃		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	〃		
16	〃		
17	批評会		
【成績評価方法】			
「狙いと到達目標」を総合的に審査する。			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
絵画科1年生では写実(デッサンを含む)を基本として学習し、2年次の絵画表現の授業では1年次で学習したことを			
基礎として更に発展させた課題を実習していく。担当講師はスルガ台画廊の個展をはじめとして、ときわ画廊、藍画廊、田村画廊			
その他多くの画廊で個展を行う。海外の画廊でも多くの作品を発表している。			